

全地連主催「技術フォーラム2023」にて当社社員が論文発表しました

2023年9月6日(水)～7日(木)、一般社団法人全国地質調査業協会連合会(以下、全地連)が主催する「技術フォーラム2023」にて当社社員5名が論文発表しました。

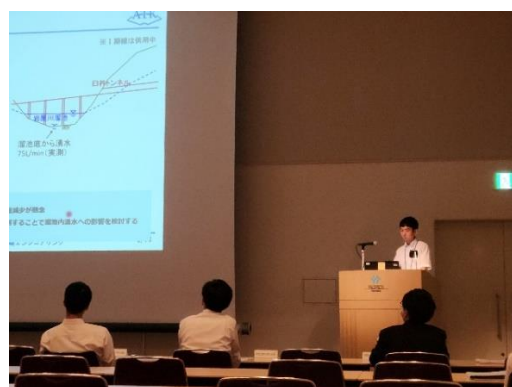
全地連が主催する「技術フォーラム」は、今年で第33回を迎える論文・技術発表会で、地質調査技術の進歩・改善による社会貢献を目指す活動の一つとして、1990年より毎年開催されているものです。

当社からは、「水文調査」「斜面調査」「新技術/物理探査」のセッションで、これまでの業務事例や、技術開発に関する論文発表をおこないました。発表には多くの地質調査技術者から関心が寄せられ、質疑応答の時間では活発な議論が交わされました。また、各セッションより優秀技術発表者賞が1名選出され、「水文調査」セッションでは当社の八巻翔太が表彰されました。

セッション	発表者氏名	題目
水文調査	福嶋 夏紀	長期連続観測用濁度計を用いた水文調査事例
	八巻 翔太	トンネル施工による池湧水への影響に関する広域三次元浸透流解析
斜面調査	片山 輝彦	傾斜センサーと土壌水分センサーを用いた鉄道切土斜面の管理システムについて
	田中 龍哉	落石調査(特に山岳地の地質踏査)において位置精度を向上させるための取り組み
新技術/ 物理探査	倉田 力	構造物基礎のボーリング調査に弾性波探査を併用した地すべりブロック範囲の検討事例

今後も当社は、保有技術のさらなる向上・発展を目指すとともに、地盤工学の研究に貢献してまいります。

以上



発表中の様子

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング

TEL:03-5246-4150

URL:<https://www.atk-eng.jp/>

経営管理本部 吉田、太田